

自主防災組織の充実を

Q 自主防災組織育成事業の成果はどうなっているのか。東海・東南海・南海地震の危険性を考えると急務である。

A 44カ所になる予定であるが、活動状況に温度差がある。今後、充実を図りたい。

喜瀬川遊歩道の補修予定は

Q 今年度は喜瀬川右岸（中学校側）を施工とのことだが、今後の予定は。

A 来年度は喜瀬川左岸の、桜並木を除く明姫幹線から新幹線までの補修を予定している。

駐車場賃借料の積算根拠は

Q 福祉しあわせセンター駐車場賃借料の積算根拠は、1台あたりの単価計算で行っているのか。

A 10年契約の更新時である平成22年度より、1台当たり6000円の46台分の積算で行っている。

イルミネーションの経費は

Q 土山駅南イルミネーション装飾事業は単年度事業か、またランニングコストはいくらか。

A 交流やにぎわいの場として5年から10年くらい続けていきたい。設置と撤去に毎年約20万円が必要。

中学就学援助で柔道着を

Q 中学校で柔道が必須になったが、柔道着は、新入学用品費として援助すべきでは。

A 検討した結果、個人所有であり、高校でも使用する可能性があるため、援助する考えはない。

エアコンの導入検討は

Q 教室に扇風機でなく、エアコンの導入について現場の声を聞いたのか。他市町での事例や今後の見通しは。

A 教育現場の声を聞き、経費の面からも扇風機に決定した。今後の状況も注視したい。



▲非常食炊き出し訓練（播磨西小学校）



▲有効な活用が望まれる阿閉漁港埋立地



▲雨対策が望まれる土山駅西駐輪場



▲存続か廃止かが検討されている町民プール

防災計画に住民の意見を

Q 防災会議は2回開催とのことだが、それで住民の意見を十分反映できるのか。

A パブリックコメントを実施し、庁内検討委員会で検討も重ねており、問題ないと考える。

食料備蓄の分散を

Q 町が備蓄している食糧は、万が一に備え分散して保管すべきでは。また、防災倉庫内は分かりやすく整理すべきだ。

A 倉庫の新設も含めて、避難所のマニュアル整理の中で考えていく。倉庫の整理は平成25年度中に行う。

あえ 阿閉漁港埋立地の活用は

Q 本荘雨水ポンプ場の建設後、残地約7000㎡を放置している。利活用が凍結された状態が続く要因は何か。

A 厳しい財政事情がある。イベント時に駐車場として活用している。地元自治会、漁業協同組合と活用方法について検討する。

土山駅西駐輪場の改修を

Q 単年度収支で黒字が続いている。利益は利用者に還元すべきで、全面に屋根をかけるなどの改修をすべきだ。

A 改修に要する費用の検討と新設時の投資費用に対する減価償却の算出に取り組み、今後改善策を検討する。

PM2.5の対策は

Q 大気汚染が懸念されている。町民に対して、特に子どもへの対策を考えるべきでは。

A 70マイクログラム/㎡を超えるときは、外に出ないように校長会で周知する。県の状況も町のホームページで見られるようにする。

町民プール再開を

Q 埋め立ての代替として、地元からの要望「有益な施設を」から造られた施設である。プールとして再開の道を。

A 庁内検討委員会の結果などをもとに、平成25年度に住民も含めて検討を行う。